

あきつ



No.21 令和5年10月23日
校長 太良木 香江

実際に見て、聞いて、心で感じる見学旅行でした(パート2)。

学校だよりNo.21も、見学旅行の様子をお伝えします。

10月12日 3年生

防災センター、優峰園フルーツランド

火災が発生した時に、いち早く現場に向かうことができるように様々な工夫があることを実際に見ることができました。また地震のおそろしさについても改めて感じ、自分たちにできる防災を行っていく大切さについて学びました。学校での避難訓練も「自分の命は自分で守る」ために更に集中して取り組んでいきたいと思いました。

優峰園フルーツランドでは、おいしいミカンを消費者に届けるための努力等を聞くことができました。ミカン狩りでは自分のお気に入りのミカンをちぎり楽しく活動することができました。



10月13日 5年生 水俣に学ぶ肥後っ子教室

水俣に学ぶ肥後っ子教室は「環境立県くまもと」づくりの担い手である熊本の子どもたちに、水俣病の正しい理解を図り、差別や偏見を許さない態度を育むとともに、環境や環境問題への関心を高め、環境保全や環境問題の解決に意欲的に関わろうとする態度や能力を育成することを目的に実施しています。

子どもたちは水俣病のことや環境問題について事前に学習して見学旅行に臨みました。実際に語り部の方の話を聞いて、厳しい差別の現実を知りました。そして改めて『正しいことを知る』大切さについて学びました。また環境を守るために自分たちができることを更に考えました。その学習の一環として、17日にほたる川の清掃を行いました。

子どもたちは10月28日(土)の運動会に向けても着々と練習を重ねています。元気いっぱいのはつらつとした姿に本番が楽しみです。



【 学校教育目標 】

一人一人が輝く、笑顔あふれる学校
自ら考え主体的に行動する人を育む教育の推進
～考える子・チャレンジする子・つながり合う子～



10月の生活目標

けがをせず落ち着いて過ごそう
～先のことを考えて行動しよう～

あ
き
つ
あかるいあいさつ
きれいな学校
つながるこころ
つながり合おう

ホームページ
QRコード